

**まきの木**  
 偕行会リハビリテーション病院 透析センター通信



寒さも一段落し、春の季節を感じられるようになりました。お変わりなくお過ごしでしょうか。今回は透析用水についてお話し致します。透析液の作成には透析粉と透析用水が必要です。水道水は飲水利用出来るため一見キレイに感じますが、塩素や細菌、ミネラルが含まれています。水道水を透析用水とするためには処理が必要で、RO膜で濾過を行っています。臨床工学技士が毎日水処理装置の点検を行い、塩素・細菌が検出されない事を確認し、透析開始としております。

人体への影響例	
物質	症状
塩素	溶血
細菌	嘔気・嘔吐
ナトリウム	高血圧
カルシウム	骨病変



残留塩素



細菌検査

透析液は患者様の体内に直接補充される為、清浄化は必須条件です。今後も安全な透析を提供できるよう、スタッフ一同頑張っております。

臨床工学技士 伊藤

